

個人情報保護を徹底します！

情報公開の推進で透明性の高い下野市へ！

厳しい行財政状況の中、情報公開と説明責任の徹底により行政への市民参画を推進し、効率的で透明性の高い行財政システムを構築することが重要な課題となっております。

また、高度情報化社会の到来により、個人情報やコンピュータにより集中的に管理されるようになるなか、個人情報の漏洩が社会問題になっていきます。市では市民の大切な情報をお預かりしていますので、個人情報保護を厳重に管理してまいります。

情報公開制度とは？

市が保管している公文書を「行政と市民の共通の情報資産」として公開していく制度で、市民が公開請求する権利を保障するものです。

市民からの公開請求に基づき公開する「情報公開」と、市が自主的・積極的に公開する「情報の提供」という二つの公開方法がありますが、市では「情報の提供」を積極的に推進しています。

公文書とは

職員が職務上作成・取得した文書・図面・電磁的記録、決裁などの手続きが完了し、市が保有しているものです。

誰でも公開請求できます。原則すべて公開します。

ただし、個人情報や公共の安全と秩序の維持に支障がある情報等については、公開しないことがあります。

費用負担は

閲覧は無料です。コピーが必要な場合は実費負担です。

個人情報保護制度とは？

市の保有する個人情報の適正な取扱いを規定するとともに、個人情報の開示、訂正を求め権利を保障する制度です。

市では、個人情報保護条例のほか、コンピュータで管理している個人情報の管理指針を定めた「市情報セキュリティポリシー」、秘密漏えい・個人の秘密情報の目的外収集・コンピュータの不正使用等に対する懲戒処分を定めた「市職員の懲戒処分の指針」を定めるとともに、全職員対象に個人情報保護研修を実施するなど、個人情報の適正な取扱いを徹底しています。

個人情報とは
市が保有する個人に関する

問い合わせ先

企画財政課
情報・統計グループ
☎40-5552

情報で、特定の個人を識別することができる公文書です。

個人情報の保護方法

個人情報取扱事務の登録

個人情報収集・利用・提供の制限

個人情報の適正な維持管理

電子計算機等の結合による提供の制限

個人情報の開示請求

ご自分の情報の開示を請求

することができません。

個人情報の訂正請求

ご自分の情報の訂正を請求

ことができます。

費用負担は

開示、訂正は無料です。

コピーが必要な場合は実費負担です。

是正の申出

市民が、市の個人情報の取扱いが不適正と思われるときは、市に対して取扱いの是正を申し出ることができます。

平成19年度情報公開制度及び個人情報保護制度の運用実績

1. 情報公開制度

(1) 公開請求状況

公開請求件数	決定内容					
	公開	部分公開	請求拒否			
			非公開	不回答	不存在	その他
1			1			

(2) 実施機関別公開請求の状況

実施機関	件数	主な請求内容
教育委員会	1	全国学力テストの設問別調査結果(市平均点) → 非公開

※非公開の理由

市平均点公開により調査対象学年の優劣が明確となり、調査対象学年の序列化に繋がることが予想されることなどから、本来あるべき学校としての公正かつ能率的な教育活動が阻害されるおそれがあるため。

2. 個人情報保護制度

(1) 開示請求などの状況

公開請求件数	決定内容					
	開示	部分開示	請求拒否			
			非開示	不回答	不存在	その他
1	1					

※個人情報の訂正請求及び実施機関への個人情報取扱是正申出はありませんでした。

(2) 実施機関別開示請求の状況

実施機関	件数	主な請求内容
市長	1	区画整理に伴う契約書等